

会 議 録

会 議 名	令和6年度野田市要保護児童対策地域協議会第2回代表者会議
議題及び議題毎の公開又は非公開の別	1 令和7年度事業計画(案)について(公開) 2 令和6年度の児童虐待について(統計)(公開) 3 児童虐待防止推進月間の事業報告について(公開) 4 野田市における要保護児童の事例検討について(非公開) ・要保護児童等の事例検討 5 その他
日 時	令和7年2月20日(木) 午後3時から午後4時7分まで ※公開部分の時間は午後3時から午後3時40分まで
場 所	市役所8階 大会議室
出席委員氏名	小熊良代理並木桃子、中村悦子、岡田一芳、長谷川志乃ぶ、筑井正、渡邊真由美、木村亨、鏡浩美、白石卓秀、小倉幸雄、五百川和家恵、久保寺淳子、横山智弘、山田桂一、森功、米二貴
欠席委員氏名	新玲子、猪越裕、武藤里桂、高橋峯生、小林幸男、加藤英夫、小林智彦
事務局	代田明洋(健康子ども部長)、池田亜由美(健康子ども部次長兼子ども家庭総合支援課長)、龍野淳(子ども家庭総合支援課分室長)、池澤泰彦(子ども家庭総合支援課課長補佐兼支援二係長)、木下友晴(子ども家庭総合支援課支援一係長)、堤飛鳥(子ども家庭総合支援課主任主事)、山崎航(子ども家庭総合支援課主事)、北澤孔也(子ども家庭総合支援課主事補)
傍 聴 者	1名
議 事	野田市要保護児童対策地域協議会第2回代表者会議の会議結果(概要)は、次のとおりである。
子ども家庭総合支援課池澤課長補佐兼支援二係長	<開会> 令和7年2月20日(火)午後3時、開会を宣言した。会議の公開、会議の公開、非公開及び守秘義務並びに会議資料、会議録の公表について説明する。会議録作成のため録音機を使用することについて了承を得た。欠席委員の報告、傍聴申出者がいること、傍聴を許可したことを報告した。以下、次第により会議を進行した。
健康子ども部代田部長	<挨拶> 本日は、お忙しい中、「第2回野田市要保護児童対策地域協議会代表者会議」にご出席をいただき、誠にありがとうございます。また、日頃より、市政運営全般にわたり、多大なるご理解とご協力をいただき、重ねてお礼を申し上げます。本来副市長よりご挨拶申し上げますが公務都合のため代わりにご挨拶

様式第3

	<p>撈を述べさせていただきます。</p> <p>さて、本市では、児童虐待防止につきまして、虐待防止条例を昨年1月1日に施行し、児童に限らず、高齢者や障がい者を対象に、理念にとどまることなく、具体的なルールを定め、取り組んでいるところでございます。関係機関の皆様からのご協力もございまして、本市では事件以降、重篤となる虐待事例はございませんが、市といたしましては、事件を風化させることの無いよう意識を高く持ち続けてまいりますので、引き続き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>本日の代表者会議では、新年度における事業計画をはじめ、児童虐待が起きている世帯で高齢者及び障がい者がいる家庭の困難事例をお示しし、皆様から専門的視点でのご意見、ご指導をいただき、今後の虐待防止の取組に活かしてまいりたいと考えております。皆様の積極的な御意見を賜りますようお願い申し上げます。本日はどうぞよろしくお願いいたします。</p>
<p>岡田会長</p>	<p><会長挨拶></p> <p>皆様、お忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。皆様のご協力で野田市の要保護児童対策も比較的順調に進んでいるのではないかと思います。</p> <p>少し昔になりますが、医療機関において家庭内の暴力が発見されるのはどのくらいか調べたことがありますが、なかなか小児内科系の外来で見つかる確率は低く、やはり怪我ということで外科系にかかり、そこで見つかる例が多いということです。救急が必要になって、救急隊員の方が患者さんを診て通報する例も多いようです。野田市が2月から外科小児科の救急が全く機能していない状況なので、救急は市外にお願いしています。これが児童虐待の発見に影響しなければいいと思っております。とにかく見つけなければ対応できないという事案なものですから、我々も常にアンテナを張って見つける努力をしていくのが必要だと思います。</p>
<p>岡田会長</p>	<p>議題1 令和7年度事業計画（案）について説明を求めた。</p>
<p>子ども家庭総合支援課木下支援一係長</p>	<p><資料1「令和7年度事業計画（案）」により説明する。></p>
<p>岡田会長</p>	<p>議題1について、委員に質問、意見を求める。</p>
<p>山田委員</p>	<p>ご説明いただいた11月の教職員対象の意見討論会ですが、毎年教務主任相当という縛りがあったと思います。先ほど代田部長からも風化させないというような話がありましたけれども、もしその趣旨を踏まえるのであれば教務主任というよりも、どんどん若い職</p>

様式第3

健康子ども部池田次 長兼子ども家庭総合 支援課長	<p>員をそういう場に行かせたいと校長として考えます。教務主任は毎年そんなに変わりませんので、できれば学校ごとに任せていただけるような配慮をしていただけたらと考えています。</p> <p>教職員の皆様にご参加いただく意見交換会の他にも各種研修会をやっております。なるべく多くの方にご参加いただきたいということで、基本的には同じテーマを5年間やってきたというところで、関係機関の皆様に関しましては、一通り受けていただけたと考えております。来年度の計画につきましては対象者を誰にするのか、テーマについてもその内容を踏まえた上で、ある程度各関係機関から送り出し派遣してくださる参加者の皆様につきましては、各関係機関の皆様のお考えも入れるような形で計画させていただきたいと思っております。</p>
岡田会長	<p>議題1について、他に質問、意見がなかったため、令和7年度事業計画（案）については、事務局案のとおりとすることを問う。</p> <p><異議無し></p>
岡田会長	異議がないため、事務局案を承認する。
岡田会長	次に、議題2 令和6年度の児童虐待について（統計）について説明を求めた。
子ども家庭総合支援 課池澤課長補佐兼支 援二係長	<資料2「令和6年度の児童虐待について（統計）」により説明する。>
岡田会長	議題2について、委員に質問、意見を求める。
中村委員	カウントの仕方が以前は違っていたとのことだがこれは直した数字なのか。
子ども家庭総合支援 課池澤課長補佐兼支 援二係長	昨年から変更がありまして今年度修正をした数字となっております。
白石委員	<p>人数別の人数のところなんですけど、令和2年から3年、4年と移り変わっていく中で、例えば令和2年の2歳のお子さんだと46件ありました。それが令和3年の1年後になると、35件。件数的にはそれほど変わらない部分と変わる部分があるが、変わらない部分があるということは実質的にはなかなか虐待が改善されてい</p>

様式第3

<p>健康子ども部池田次 長兼子ども家庭総合 支援課長</p>	<p>ないということをごここから読み取っていただければいいのか。</p> <p>進行管理をする期間が長期化するケースもございます。また、中には通告を受けて一旦進行管理を始めさせていただくのですが何か月か関わりをする中で終結という形のケースもございます。例えば、今おっしゃられた令和2年度の46件がそのまま令和3年度に移行していくという形ではなくて中には新しい方と既に終わった方が含まれる形になっております。</p>
<p>横山委員</p>	<p>(5)の現在進行管理されていることについてですが、今年度増加傾向にあるということで実際に虐待の対応件数について低年齢児が多いということで、今進行中の件数についても低年齢児が多くなっているのか教えていただきたい。</p>
<p>健康子ども部池田次 長兼子ども家庭総合 支援課長</p>	<p>こちらの(5)の数字だけ12月の瞬間の進行管理数になっていきます。やはり低年齢児の方が多いというところにつきましては同じ状況でございます。</p>
<p>岡田会長</p>	<p>議題2について、他に質問、意見がなかったため、令和6年度の児童虐待について(統計)についての説明を終了した。</p>
<p>岡田会長</p>	<p>次に、議題3 児童虐待防止推進月間の事業報告について説明を求めた。</p>
<p>子ども家庭総合支援 課木下支援一係長</p>	<p><資料3「児童虐待防止推進月間の事業報告について」により説明する。></p>
<p>岡田会長</p>	<p>議題3について、委員に質問、意見を求める。</p>
<p>岡田会長</p>	<p>議題3について、質問、意見がなかったため、児童虐待防止推進月間の事業報告についての説明を終了した。</p>
<p>岡田会長</p>	<p>議題4は、野田市情報公開条例に基づき非公開。</p>
<p>岡田会長</p>	<p>議題5 その他について説明を求めた。</p>

様式第3

子ども家庭総合支援 課木下支援一係長	その他として、次回の会議の開催予定をお知らせした。
子ども家庭総合支援 課池澤課長補佐兼支 援二係長	午後4時7分、閉会を宣言した。

以上